図書館年報 平成25年度

山梨県立大学図書館 山梨県立大学看護図書館

平成 25 年度図書館年報の発刊にあたって

図書館長 佐藤悦子

平成 25 年度は大学が法人化して 4 年目の年です。中期計画の「図書館での学習環境や学術情報の整備、提供を進める」に対応し、平成 25 年度は学生の主体的な学習支援のための図書館環境整備について、様々な検討と取り組みを行って参りました。

飯田キャンパスにある県立大学図書館の開館時間の延長は、学生からの要望が以前からあがっていた懸案事項でした。 改めて国際政策学部・人間福祉学部学生に対し図書館利用調査を行い、開館時間延長の要望が強いことを確認し検討した結果、平成 26 年度前期には開館時間延長の試行を行う所までこぎ着けました。 夜間利用者も徐々に増え、学生にとって図書館が、今まで以上に学ぶ場として身近な存在に定着してくれることを期待します。

池田キャンパスにある看護図書館のグループワークスペース設置も長年の懸案事項です。実習から戻った学生たちが、夜遅くまで図書館を利用し、図書館にある雑誌等を活用しながら明日への実習の準備を行っております。「ディスカッションをしながら検討したい」そんな学生たちの要望は強く、今年度はグループワークスペース設置の可能性を外部に委託し調査いたしました。その結果、法的にも問題はないことを確認いたしました。平成 26 年度以降、具体的な設置実現に向け取り組んで行けたらと考えております。

平成 25 年度は施設整備として、県大図書館は学生用ロッカーをコインリターン式に入れ替える等利用しやすい 環境整備を行いました。また、看護図書館は図書保管庫の改装を行い、電動式集密書架を導入し、蔵書収容スペースの確保を行いました。

図書蔵書数は、和・洋書合計 203,054 冊、電子ジャーナル 113 タイトル 年間のべ 92,426 人の学内利用者に加え、看護図書館は 2,351 人の地域で働く看護職が利用する、まさに地域に開かれた大学の一翼を担っております。

教員・図書館職員で構成される図書館運営委員会の活動に加え、両キャンパスの図書館活性化をねらった本学学生からなる15名のライブラリースタッフの活動も活発です。様々なアイディアを出し情熱を持って活躍してくださっています。学生たちとともに図書館が運営され、今まで以上に学術情報の収集と発信を行いつつ、学び・研究の拠点として充実していけたらと考えます。

平成 25 年度図書館年報を発刊するにあたり、改めて県立大学図書館・県立大学看護図書館の運営が、学長、事務局長の深いご理解と、図書館職員のきめ細やかな支援に支えられていることを実感いたしました。また、図書館運営委員、学術情報委員の皆様のご努力に心より深く感謝申し上げます。

ここに、平成25年度の活動を年報としてまとめ今後の活動に活かしていきたいと考えます。

■目次

1	概要	
	州女	
2	資料	1
3	利用者サービス	3
4	学術情報の発信	6
5	ライブラリースタッフ活動	-
6	広報活動	
7	施設・設備と経費配分	
8	運営体制	9
9	各図書館の取り組み	12
10	評価と課題	18
		20
統	計	26

概要

1

山梨県立大学図書館は、飯田キャンパスに設置の山梨県立大学図書館(以下県大図書館と言う)、池田キャンパスに設置の山梨県立大学看護図書館(以下看護図書館と言う)として運営されている。県大図書館は2階建、1階には、共同研究室(12人収容)、貴重図書庫、ブラウジングスペース、雑誌、視聴覚資料を備えた閲覧室が配置されている。2階は洋書・山梨県関係行政資料庫、辞書などの参考資料、および一般図書資料を備えた閲覧室が配置されている。看護図書館は看護学部2号館の1階に配置され、主に看護、医学系の資料を多く所蔵している。図書、雑誌、閲覧スペースを含めた閲覧室、スタディールーム(個室)、視聴覚ブース、書庫、図書保管庫を備えている。

■県立大学図書館の概要

		県大図書館	看護図書館
施設設備	総面積	1,187m [®]	1,043m [*]
	閲覧スペース	486m [*]	661m [†]
	書庫	308.4m [*]	164m²、54m²
	座席数	126席	121席
	蔵書検索用PC	4台	4台
	利用者用 PC	13台 (学生のみ対象)	15台
	館内外貸出用PC	26 台(学生・館内のみ対象)	19台(学内者は校内貸出可)
	無線LAN	有	有
	ビデオコーナー	2台(他共同研究室1台)	8台
	共同研究室	1室	_
	個室	_	5室
開館時間	平日	9時~19時	9 時~ 22 時 30 分
	土曜日	_	9時~17時

2 資料

蔵書整備方針

蔵書整備は、図書館運営委員会において年度当初策定している各図書館の蔵書整備計画に基づいて実施している。平成 25 年度における蔵書整備方針に基づき、経費配分を行い、蔵書の選定を実施した。

平成 25 年度においても、平成 24 年度と同様「全学教育科目参考図書」について経費配分を行った。

平成 25 年度蔵書整備方針(県大図書館)

山梨県立大学図書館では、蔵書整備において次のことに重点を置き、図書および雑誌の整備を行うものとする。

- (1) 学部基礎教育に必要な資料について、現行のカリキュラムを踏まえた蔵書整備を行う。
- (2) 学部の独自性を生かしつつ、バランス良く系統的な資料の収集を行う。
- (3) 学部に関連した、山梨の地域資料の収集を行う。
- (4) 学部に関連した、新分野は優先的に収集する。

平成 25 年度蔵書整備方針(看護図書館)

山梨県立大学看護図書館では、大学基準に基づく大学図書館として、また看護学を専攻する大学図書館として、山梨県立大学看護学部、山梨県立大学大学院看護学研究科の教職員と学生、及び県内在住の看護職、医療・保健・福祉に携わるものの学習や調査研究を援助するために図書資料を収集し、選定する。

- (1) 大学、大学院の授業科目にかかる学習用図書資料
- (5) 洋書を含む看護の専門図書資料
- (2) 学生の人間形成並びに情操教育にかかわる図書資料
- (6) 医療・保健・福祉関連図書資料

(3) 学生の自主学習にかかわる図書資料

(7) 看護の隣接領域にかかわる図書資料

(4) 教員の研究にかかわる図書資料

資料整備状況

平成 25 年度の蔵書受入数は、表に示す通りである。分野別整備状況についてみると、国際政策学部、人間福祉学部の学生が主に利用する県大図書館では「社会科学」分野の蔵書を整備している。看護学部学生および地域の看護職が利用している看護図書館では、看護系の図書を含む「自然科学」の分野の蔵書を多く整備している。

■資料整備状況(平成 26 年 3 月 31 日現在)() 内平成 25 年度受け入れ数

		県大図書館	看護図書館	合 計
図書	和書	112,961 (2,107) 冊	73,684 (1,851) 冊	186,645 (3,958) 冊
	洋 書	10,148 (169) 冊	6,261 (20) 冊	16,409 (189) 冊
雑誌タイトル数	和雑誌	383 (226) 種	1,366(429)種	1,749(655)種
	洋雑誌	53 (48) 種	183 (64) 種	236 (112) 種
新聞	日本紙	6 紙	6 紙	_
	英字紙	2紙	1 紙	_
視聴覚資料		2,836 (149) 点	2,525 (67) 点	5,361 (216) 点

■分野別図書整備状況(平成26年3月31日現在)

	区分	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	工学	産業	芸術	語学	文学	計
県大図書館	和書	9,257	6,183	7,762	43,793	7,378	4,860	2,081	8,163	5,551	17,933	112,961
	洋書	1,485	531	1,746	1,610	169	86	57	661	2,068	1,735	10,148
	計	10,742	6,714	9,508	45,403	7,547	4,946	2,138	8,824	7,619	19,668	123,109
看護図書館	和書	1,060	4,127	2,651	15,307	40,176	1,567	420	2,058	864	5,454	73,684
	洋書	79	312	10	696	4,748	62	4	59	212	79	6,261
	計	1,139	4,439	2,661	16,003	44,924	1,629	424	2,117	1,076	5,533	79,945
合 計	和書	10,317	10,310	10,413	59,100	47,554	6,427	2,501	10,221	6,415	23,387	186,645
	洋書	1,564	843	1,756	2,306	4,917	148	61	720	2,280	1,814	16,409
	合計	11,881	11,153	12,169	61,406	52,471	6,575	2,562	10,941	8,695	25,201	203,054

電子ジャーナル

電子ジャーナルについては、看護図書館において表に示すジャーナル他、パッケージ契約の 112 タイトル、合計 124 タイトルを 契約している。個別契約とパッケージ契約の重複分を除くと計 113 タイトルについてアクセスが可能である。県大図書館においては 電子ジャーナルは導入していない。

■電子ジャーナルの個別契約タイトル(看護図書館)

	タイトル
1	American journal of Infection Control (A J I C)
2	Applied Nursing Research
3	Geriatric Nursing
4	Heart and Lung:The Journal of Acute and Critical Care
5	Intensive & Critical Care Nursing
6	International Journal of Nursing Studies
7	JEN: Journal of Emergency Nursing
8	Journal of Hospital Infection
9	Journal of Pediatric Health Care
10	Journal of Pediatric Nursing
11	Journal of Professional Nursing
12	Nursing Outlook

蔵書配架の状況

蔵書については日本十進法により配架している。看護図書館では、所蔵の多い看護学の図書については、看護協会図書室看護学分類表により配架している。また、一部の蔵書についてコーナーを設置、配架することにより、利用者の利便性に配慮している。

■コーナー設置状況

	県大図書館	看護図書館
資格取得支援	SW・PSW・CW 国家試験対策コーナー	看護師国家試験参考書コーナー
就 職 支 援	就職関連資料コーナー	_
学 習 支 援	教員別授業参考図書コーナー	生きるコーナー、新書・選書コーナー
その他	科研費コーナー、日本語教育関連資料コーナー、多読用英語図書コーナー	山梨県資料コーナー、科研費コーナー

蔵書点検

県大図書館では平成26年2月26日から3月11日、看護図書館では平成25年8月19日から8月31日に点検を行い、図書の配置整備を行った。

3 利用者サービス

開館日時、および休館日・時間短縮日

開館について、県大図書館は平日 9 時~ 19 時まで、看護図書館は平日 9 時~ 22 時 30 分までおよび土曜日 9 時~ 17 時まで開館している。休館日および時間短縮日については年度当初に決定、公表している。

平成 25 年度図書館休館および時間短縮について

平成25年5月1日 県立大学図書館、看護図書館

1 蔵書点検期間(休館)

・県立大学図書館(飯田キャンパス) 2月26日(水)~3月11日(火) ・看護図書館(池田キャンパス) 8月19日(月)~8月31日(土)

2 夏季休暇中の開館時間(蔵書点検期間中を除く)

・県立大学図書館(飯田キャンパス) 8月8日(木)~9月26日(木) 9:00~17:00 ・看護図書館(池田キャンパス) 8月8日(木)~9月26日(木) 9:00~17:00

9月9日(月)~20日(金) 9:00~20:00 (実習期間中)

3 年末年始の休館

12月28日(土)~1月5日(日)

4 春季休暇中の開館時間、休館日

開館時間

・県立大学図書館(飯田キャンパス) 3月17日(月)~3月24日(月) 9:00~17:00

4月3日(木)入学式 9:00~17:00

・看護図書館(池田キャンパス) 3月15日(土)~3月24日(月) 9:00~17:00

休館日 3月25日(火)~4月2日(水)

5 その他の休館日・短縮日

※試験前日は、キャンパスの構内閉鎖等の状況により短縮開館とする。

·学校閉鎖日 8月21日(水)~23日(金)

・大学一般入試(前期)2月25日(火)・大学一般入試(後期)3月12日(水)・学位授与式3月14日(金)

・県立大学図書館(飯田キャンパス)

特別選抜試験 11月23日(土) 編入試験 11月24日(日)

・看護図書館(池田キャンパス)

大学院入試 I 期 10月 5日(土) 特別選抜試験 11月23日(土)

大学入試センター試験 1月18日(土)、19日(日)

大学院入試Ⅱ期 1月25日(土)

利用統計

平成 25 年度において、県大、看護両館で、年間 92,426 人の学生・教職員が利用しており、貸出冊数は学外者を含む全体で年間 21,130 冊である。看護図書館は地域の看護職の利用により、年間 2,351 人と学外の利用者が多い現状にある。

■平成 25 年度図書館利用状況

	県大図書館	看護図書館	合計
年間開館日数	224日	268日	_
入館者数(学内)	28,064人	64,362人	92,426人
入館者数(学外)	885人	2,351人	3,236人
調査・相談件数	966 件	1,375件	2,341 件
貸出冊数	9,004 ⊞	12,126 冊	21,130 冊
貸出件数	4,341 件	5,919件	10,260件
文献検索複写件数 (依頼)	82 件	520 件	602件
文献検索複写件数 (受付)	185件	2,255件	2,440 件
相互貸借件数(依頼)	11件	6件	17件
相互貸借件数(受付)	29 件	15件	44 件

情報検索サービスとその利用状況

情報検索について、両図書館で7種のサービスを利用できる。看護図書館で最も多く利用されているのは医中誌 web であり、文献 検索には欠かせないデータベースとなっている。

■情報検索サービスとその利用状況

名 称	内容	県大図書館	看護図書館
日経テレコン	国内の総合的な新聞・雑誌記事	2 アクセス	1 アクセス
医中誌 Web	医学・看護関連雑誌・学術論文	2 アクセス	8 アクセス
JDream I II	科学技術と関連した医学・看護関連雑誌・学術論文	_	20 アクセス
CiNii	幅広い分野の雑誌・学術論文	フリー	フリー
PubMed	海外の医学・看護関連学術論文	フリー	フリー
CINAHL Plus	海外の看護関連の文献 契約に MEDLINE が含まれる	_	4 アクセス
最新看護索引 web	国内の看護関連の文献	_	3 アクセス

■データベースアクセス状況

導入館	データベース	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
	医中誌 web	1024	563	441	496	264	412	298	390	525	8465	547	490	13915	1159.6
	JDream II	144	69	79	63	27	119	78	48	55	220	57	72	1031	85.9
看護図書館	CINAHL Plus	29	4	17	97	5	11	24	1	15	18	8	6	235	19.6
	MEDLINE	11	4	5	67	2	10	17	0	12	13	3	0	144	12.0
	最新看護索引 web	49	37	35	47	27	36	24	27	26	101	59	36	504	42.0
看護・県大 図書館	CiNii	268	491	297	341	101	248	304	342	441	303	131	71	3338	278.2
合	計	1524	1168	873	1111	426	836	742	808	1073	9120	805	675	19161	1597.3
平	均	254.2	194.7	145.7	185.2	71.0	139.3	124.2	134.7	179.0	1520.0	134.2	112.5	3194.5	

[※]医中誌について、県大図書館では統計を作成していない。

学内利用者対象サービス

学内利用者対象のサービスとして、1年次生、編入生、大学院生、新任教員を対象とし、それぞれのニーズに合わせたサービスを展開している。平成 25 年度の学内サービス利用者は延べ 528 名であった。

■平成 25 年度学内利用者サービス

図書館	実施時期	名 称	対象・参加人数	
県大図書館	4月~12月 (申請により授	図書館ツアー	1年 164名	図書館の案内、利用方法の説明。
	業時間に実施)	文献検索演習	3年他 24名	図書・論文等の文献検索の方法と入手方法の講習。
看護図書館	4月1日(月)	新任教員オリエ ンテーション	新任教員・5名	教員向けの図書館利用案内。
看護図書館	4月4日(木)	図書館オリエン テーション	大学院 1 年生・8 名	図書館の利用方法とオンラインデータベース講習。
看護図書館	4月5日(金)	図書館利用法	1年生、編入生・101名	大学における図書館の役割と利用方法の説明。
看護図書館	4月9日(火)	図書館ツアー	編入生・1 名	図書館内の設備、利用方法の説明。
看護図書館	4月11日(木)	図書館ツアー	1 年生・100 名	図書館内の設備、利用方法の説明。
看護図書館	6月3日(月)	図書館オリエン テーション	看護実践開発研究センター履修生・25名	図書館の利用方法とオンラインデータベース講習。
看護図書館	9月27日(金)	文献検索オリエ ンテーション	3年生・100名	研究・文献講読セミナー支援を目的としたデータ ベースの使い方、資料の探し方。

学外利用者対象サービス

山梨県看護協会や山梨県等から依頼を受け、開催される研修や講習会の一環として文献検索の方法・図書館の利用案内等の講習を学 外利用者へのサービスとして行っている。

■平成 25 年度学外利用者対象サービス

図書館	日 時	名 称	対象参加人数	内 容 等
看護図書館	5月21日(火)	新人看護職員研修事業多 施設合同研修	研修参加者・29 名	図書館利用、オンラインデータベース の使い方の説明。
看護図書館	7月10日(水)	山梨県実習指導者講習会	講習参加者・30名	図書館利用、オンラインデータベース の使い方の説明。
看護図書館	1月15日(水)	山梨県看護協会看護研究 研修	研修参加者・14名	図書館利用、オンラインデータベース 等文献検索、活用方法の説明。

ノート PC 貸出等による学習支援サービス

県大図書館では図書館内、看護図書館では大学構内で利用できるノートPCの貸出を実施している。また看護図書館においては、ノートPCコーナーを設置している。

■平成 25 年度ノート PC 貸出状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
県大図書館	38	95	108	152	11	14	82	65	104	105	49	5	828
看護図書館	249	249	376	408	61	153	382	419	270	223	53	27	2,870
合 計	287	344	484	560	72	167	464	484	374	328	102	32	3,698

展示

各図書館において、ライブラリースタッフ企画による展示を実施した。

■平成 25 年度展示実施状況

	時	期	內容
県大図書館	随時		新生活、レジャー・行楽、おすすめDVD、夏の本、就職活動・国家試験、みんなのおすすめ本、ほか
看護図書館	平成25	年12月~	先生方のお薦め本の紹介



先生方のお薦め本の紹介 (看護図書館)



みんなのおすすめ本 (県大図書館)



メジャー本 マイナー本(県大図書館)

4 学術情報の発信

学部紀要の発刊

平成 26 年3月、各学部学術情報・紀要委員会の担当により、各学部紀要が大学 Web サイトで公表する方法により発刊された。また、CD-ROM 版が作成され、国立国会図書館に収められた。

山梨県立大学学術機関リポジトリ

平成 25 年度は、共同研究成果報告書、地域交流研究センター報告書、自治体と共同作成したガイドブックの電子化とシステムへの登載を実施した。

このような活動により、山梨県立大学学術機関リポジトリの登録コンテンツは 1,052 件となった。

■平成 25 年度構築状況

実施年月	実施内容
平成 25 年 9 月~	横築作業
	メタデータ作成、論文 PDF 化作業
平成 26 年 3 月	メタデータ、PDF データ登録(登録件数:40 件)

■平成 23~25 年度登録コンテンツ

登録コンテンツ内訳	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
県立女子短期大学紀要論文	151	334	_
県立大学紀要論文	25	25	26
地域研究交流センター報告書	10	20	
県立看護大学共同研究費助成研究成果報告書			7
県立看護大学共同研究研究成果報告書			3
県立大学共同研究費助成研究成果報告書			1
県立看護大学短期大学部共同研究費研究成果報告書			2
教員が学外で公表した学術論文・記事・図書等	35	41	1
	221	420	40

5 ライブラリースタッフ活動

ライブラリースタッフの募集

県大図書館においては、平成26年1月28日から2月14日、ポスター等による募集を行い、スタッフ10名を決定した。看護図書館においては、平成25年6月26日からポスター等により新規スタッフ2名の募集を行い、スタッフ5名を決定した。また1名の欠員が生じたため、平成26年2月に再募集を行った。

ライブラリースタッフ活動とその成果

看護図書館においては、平成24年度に引き続き聖灯祭でイベントを企画し、YOMYOM第2弾(先生方のお薦め本の紹介)、YOM 解きミステリー(図書に関わる謎解きゲーム)を実施した。県大図書館では、富桜祭では展示「メジャー本 vs マイナー本」と 古本市を開催し、古本市の売上金は公益社団法人 全国学校図書館協議会が行なう「学校図書館げんきプロジェクト」に寄付した。また本の書き出だし(まくら)のみ掲示し借りる本を選んでもらう「県大本のまくらフェア」を実施した。このほか原則毎月1日に新着図書紹介を図書館及び大学内に掲示した。

ライブラリースタッフ活動実績について、平成26年6月の図書館運営委員会にその活動内容が報告された。



図書館ツアー(看護図書館)



富桜祭での古本販売(県大図書館)



県大本のまくらフェア (県大図書館)

平成 25 年度ライブラリースタッフ活動実績報告概要(県大図書館)

1. 活動内容

- 1)活性化活動
 - ・イベント企画(目安箱・七夕・富桜祭・クリスマス)
 - ・利用促進への工夫(新着図書紹介・館内掲示・ポスターなど)
 - ・展示企画(9回)
- 2) 図書館ツアー
 - ・1年生を対象とした図書館利用案内を行う(11回/参加人:164人)
- 3)業務補助
 - ・図書、雑誌の配架 ・カウンター業務 ・図書、雑誌受入補助 ・図書館整備 等

2. 効果

- ・学園祭を始め、イベントを行う事で学内外への図書館 PR が出来た。
- ・図書館入り口に目安箱を設置したことで、図書館への意見・感想等を広く聞くことが出来た。また、それにスタッフが回答をすることで意見の交流が行えた。
- ・幅広く図書館業務に携わることで、貸出返却以外の図書館サービスや様々な資料を知り、周囲に PR してくれている。
- ・図書館ツアーは、学生が案内を行うことにより、学生ならではの説明を加える事が出来た。利用者でもある学生の目線での説明により、新入生に図書館を身近に感じて聞いてもらえた。
- ・新着図書紹介を掲示することにより、利用者に定期的に新着図書の告知を行う事が出来た。
- ・学園祭のイベントでは 115 冊を販売した。また、学園祭後一般古書店へ 121 冊を販売し、売上合計金額 22820 円 (手数料含)は、公益社団法人 全国学校図書館協議会が行なう『学校図書館げんきプロジェクト』 へ寄付をした。

平成 25 年度ライブラリースタッフ活動実績報告概要(看護図書館)

1. 活動内容

- 1)業務補助
 - ・図書、雑誌の配架・カウンター業務・図書データ検索
 - ・図書館必要書類の複写・本の梱包作業等
- 2) 活性化活動
 - ・「生きる」コーナー (ルポルタージュ) の利用促進活動
 - ・聖灯祭イベント企画(先生方のおすすめ本の展示・図書に関わる謎解きゲーム)
- 3)図書館ツアー
 - ・1 年生を対象とした図書館利用案内を行う。
- 4) オープンキャンパス
 - ・オープンキャンパスに来た方々を対象とした図書館案内を行う。

2. 効果

- ・スタッフにカウンター業務や配架作業を補助してもらうことにより、職員は各自の業務に集中できた。
- ・活性化活動ではスタッフによる「生きる」コーナーのカードリスト作成のおかげで、図書の内容がわかりやす くなり、利用促進につながった。
- ・聖灯祭の先生方のおすすめ本の展示については、展示に付随する飾り付けや図書と関わるゲームの企画など普段できない経験ができた。
- ・図書館ツアーを行うことで、学生目線で図書館の機能や役割を伝えることができた。
- ・オープンキャンパスの図書館案内は、高校生や保護者と交流のできる貴重な機会で、図書館の魅力を十分に PRできた。

6 広報活動

図書館利用案内

図書館利用案内(リーフレット)を図書館において配布および新入学生に配布している。

「YONZYA」 発刊

平成 25 年 12 月、図書館だより「YONZYA」が 2,200 部印刷され、全学生、教員に配布された。記事内容は教員・学生それぞれの視点からの「研究と図書館」であった。

大学ウェブサイトの更新

大学ウェブサイトに各図書館の利用情報、蔵書等検索サービス情報、図書館だより「YONZYA」、図書館年報を掲載している。また、 開館日程を含む情報を随時更新している。平成 23 年度より、学術機関リポジトリを開設し、一般公開している。

7 施設・設備と経費配分

施設・設備

県大図書館では、閲覧室の一部の雑誌架を入れ替え、学生用のロッカーをコインリターン式のロッカーにした。また、共同研究室の テレビを液晶テレビに変更した。

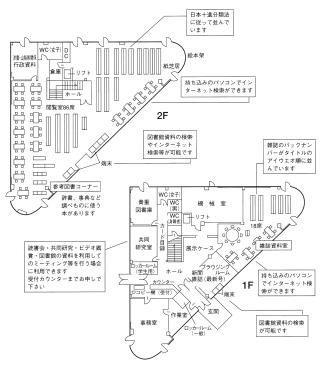
看護図書館では、大学院棟にある図書保管庫の改装を行い、電動式集密書架を導入した。

経費配分

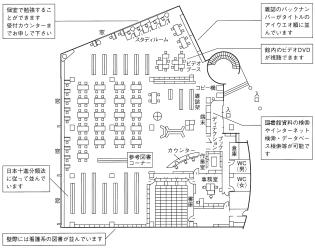
図書館運営費の配分は35,195千円であった。

館内配置図

県立大学図書館



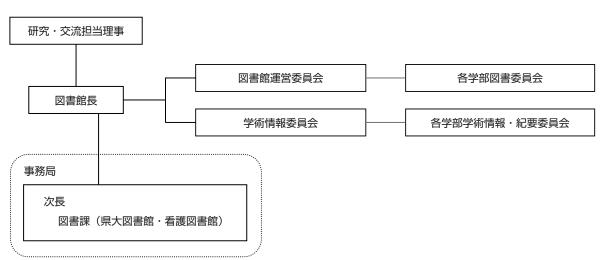
看護図書館



8 運営体制

運営体制

■平成 25 年度図書館運営体制







県大図書館

委員会活動

平成 25 年度の図書館運営委員会、学術情報委員会は、各学部委員により構成され、その所掌事項について必要な回数の会議を開催、 審議を行った。なお、活動状況について、平成 26 年 4 月、各学部教授会においてメール等で報告した。

■図書運営委員会

委	員 長 名	佐藤悦子						
委員	会メンバー名	国際政策学部:石山 宏、名和敏光 人間福祉学部:中島朱美、高野牧子、鳥居美佳子 看護学部:井上みゆき 県大図書館:込山たまき 看護図書館:原 さとみ						
委員	会の目的	県大図書館、看護図書館の運営等を行う						
所	管 事 項	・図書館の運営に関すること・図書資料の選定に関すること・利用者サービスに関すること・図書館の広報に関すること						
		会 議 開 催 日 程 ・ 内 容						
回	開催日程	主 な 議 題						
1	平成 25 年 5 月 1 日 18:10 ~ 19:40 飯田キャンパス	 <報告事項> 1. 図書運営委員会所管事項の確認 2. 平成 25 年度法人年度計画について 3. 平成 25 年度図書館経費配分について 4. 平成 24 年度ライブラリースタッフ活動報告 <審議事項> 1. 平成 25 年度活動方針・活動計画について 2. 委員会役割分担について 3. 平成 25 年度図書館休館日及び時間短縮日について 4. 平成 25 年度蔵書整備計画について 5. 平成 25 年度蔵書整備計画について 6. 平成 25 年度ライブラリースタッフ活動について 7. 平成 25 年度図書館ニーズ調査について 8. 平成 24 年度図書館年報について 						
2	平成 25 年 7 月 10 日 メール会議	<審議事項> 1.図書館だより「YONZYA」の編集方針						
3	平成 25 年 10 月 3 日 9:00~9:50 飯田キャンパス	<審議事項> 1. 図書館だより「YONZYA」の編集について						
4	平成 25 年 10 月 23 日 15:00 ~ 16:20 飯田キャンパス	< 報告事項> 1. 平成 24 年度版図書館年報の発刊について 2. 図書館だより「YONZYA」の発刊について 3. 平成 25 年度年次計画進捗状況の報告について 4. ライブラリースタッフ活動について 5. 平成 25 年度蔵書計画の執行状況について 6. 平成 25 年度図書館利用状況について 7. 相互貸借(研究費払い)の返送料について(県大) <審議事項> 1. ラーニングコモンズ・グループワークスペースに関する検討 2. 図書館開館時間についての検討 3. ホームページの見直しについて 4. 長期延滞者への紛失弁償に関する通知について						
5	平成 26 年 3 月 7 日 9:30~11:00 池田キャンパス	〈報告事項〉 1. ライブラリースタッフ報告 2. 看護図書館学習支援スペースについて 3. 平成 25 年度年次計画進捗状況及び平成 26 年度計画の提出について 4. 相互貸借(研究費払い)の返送料について(県立大学図書館) 5. 図書館に関するアンケート調査結果について 6. 平成 25 年度図書館利用状況について(中間報告) 7. 開館時間延長の試行について(県立大学図書館)						

8. 山梨県看護協会研修について 9. 看護図書館電動書架について 10. 長期延滞者への対応について 11. ラーニングコモンズに関する資料収集について 12. 図書館だより「YONZYA」のホームページ掲載について <審議事項> 1. 図書館ホームページについて 2. 平成 25 年度活動報告・実績報告について
2. 平成 25 年度活動報告・実績報告について 3. 平成 25 年度年報の作成について

■学術情報委員会

委	員 長 名	佐藤悦子				
委員会メンバー名		国際政策学部: 玉井亮子、高野美千代 人間福祉学部:柳田正明、大津雅之、高野牧子、鳥居美佳子 看護学部:小林たつ子、長坂香織 県大図書館:込山たまき 看護図書館:原 さとみ				
所	管 事 項	学術研究情報の発信に関すること 紀要発刊に関すること				
		会議開催日程・内容				
回	開催日程	主 な 議 題				
1	平成 25 年 7 月 2 日(火) 17:00~18:30	<報告> 1. 平成 24 年度学術情報委員会活動実績・評価 2. 平成 24 年度山梨県立大学学術機関リポジトリの構築状況について 3. 平成 24 年度各学部紀要の発刊について 4. 平成 24 年度各学部紀要の HP へのアップについて 5. 平成 25 年度各学部紀要発刊について 6. 各学部紀要の CD-ROM の ISSN の取り扱いについて 7. 平成 24 年度各学部紀要国立国会図書館への納入について 8. 地域研究交流センター報告書の HP へのアップについて <議事> 1. 平成 25 年度学術情報委員会活動について 2. 平成 25 年度学術情報委員会関係経費について 3. 学術機関リポジトリ搭載論文の収集について				
2	平成 25年 11月 12日 (火) ~ 12月 13日 (金) (メール会議)	<報告> 1. 平成 25 年度紀要編集の進捗状況 2. 平成 25 年度学術機関リポジトリについて 3. その他 ・ 紀要 CD-ROM の国立国会図書館納入及び各図書館用について ・ 紀要 CD-ROM の作成について				

職員

■県立大学図書館職員

副主幹 込山たまき 法人職員 駒井麗香、橘田美芳 平成25年4月より、込山たまきが着任、橘田美芳が採用となった。

■看護図書館職員

法人職員 原さとみ、石川寛子、渡辺めぐみ、宮崎高江 平成25年4月より、宮崎高江が採用となった。

図書館職員の研修

図書館職員の研修等参加は計8回であった。目録システム講習会のほか、学術情報発信関係の研修会、全国図書館大会等に参加した。

■平成 25 年度研修等参加一覧

日時	場所	名 称	主な内容	参 加 者
平成25年4月20日(土)	愛知県	日本看護図書館協会総会	看護図書館協会活動について	原さとみ
平成25年5月30日(木) ~31日(金)	東京都	国立情報学研究所目録システム講習会(雑誌コース)	総合目録データベースの構成、内容、データ登録の考え方の習得	石川寛子
平成25年6月6日(木) ~7日(金)	高知県	第 45 回公立大学協会図書館協議 会事務長会・拡大役員会・総会	公立大学図書館の活動について	佐藤悦子図書館長
平成25年6月6日(木) ~7日(金)	東京都	国立情報学研究所 オープンアクセス・サミット 2013	各機関の研究開発及び調査等の結 果についての報告	込山たまき
平成25年7月17日(水) ~19日(金)	東京都	国立情報学研究所目録システム講習会(図書コース)	総合目録データベースの構成、内容、データ登録の考え方の習得	駒 井 麗 香
平成25年8月23日(金)	神奈川県	平成 25 年度公立大学協会図書館協議会関東·甲信越地区館会議	公立大学図書館関東・甲信越地区 の活動について	込山たまき
平成25年10月24日 (木)~25日(金)	東京都	国立情報学研究所目録システム講習会(雑誌コース)	総合目録データベースの構成、内容、データ登録の考え方の習得	橘田美芳
平成25年11月21日 (木)~22日(金)	福岡県	平成 25 年度全国図書館大会	図書館の動向及び各分野について の研究報告等	宮崎高江

実務担当者会議

図書館の実務レベルで協議が必要な事項については、委員会活動等とは別に会議を開催し、検討した。本年度は平成26年3月28日に看護図書館において開催し、次の事項について検討した。

- · 平成 26 年度業務分掌
- ・休館日及び開館時間短縮
- ・研修・出張計画
- ・開館時間延長について(県立大学図書館)

9 各図書館の取り組み

人間福祉学部

64%

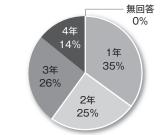
平成 25 年度山梨県立大学図書館利用に関する調査

山梨県立大学図書館では、平成25年12月から平成26年1月に学生を対象とし、「山梨県立大学図書館利用に関する調査」を実施した。調査方法は依頼文書とともに教員に調査票を届け、各学科必修科目等の授業に配布、回収を依頼した。

回答者

回答者は 438 人であった。人間福祉学部の回答率が高く、男女比では女性、学年ごとでは 1 年生の回答が多かった。





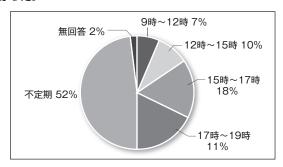
3. 学年

女

80%

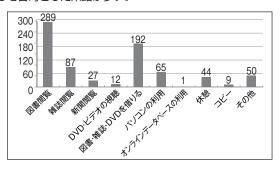
4. 利用時間帯(複数回答)

利用時間帯は不定期という回答が最も多い。時間帯を午前、 午後と分けた場合、午後の時間帯に利用するという答えが多 かった。



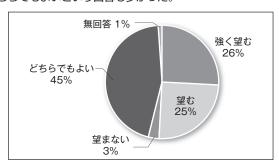
6. 来館目的(複数回答)

図書や雑誌の閲覧と、図書・雑誌・視聴覚資料等の貸し出しを目的とした来館が多い。



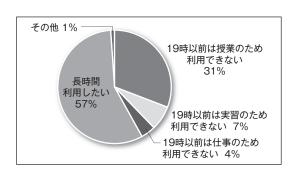
8. 土曜開館について

土曜開館を望む学生は51%と過半数を超えているが、どちらでもよいという回答も多かった。



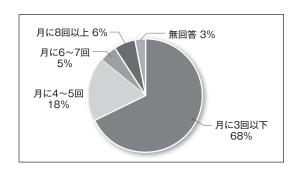
10. 時間延長を希望する理由

長時間利用したいという回答が多かったが、19時以前は授業や実習等で利用できないという回答が42%あった。



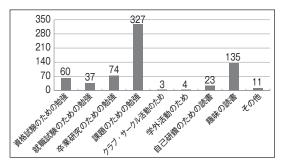
5. 利用頻度

1 か月に3回以下の利用者が約7割を占め、次いで4~5回と、9割近い学生が週に1回弱程度の利用だった。



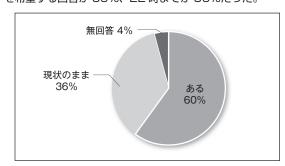
7. 利用目的(複数回答)

課題のための勉強が目的で利用する学生が圧倒的に多いが、読書のための利用も多かった。



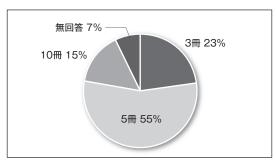
9. 開館時間の延長希望

開館時間の延長を望むうち、具体的には 20 時までの開館 を希望する回答が 36%、22 時までが 56%だった。



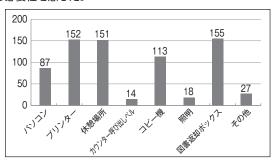
11. 貸出冊数の希望

現状の5冊のままでよいという回答が55%と多かった。 また増加を望む以上に、現状より少なくてもよいという回答が多かった。



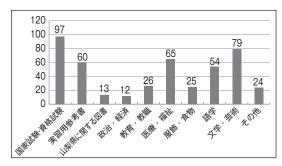
12. 図書館の設備についてあった方がよいものまたは増やしてもらいたいもの(複数回答)

パソコン、プリンター、コピー機については、今より高スペックな性能や台数増を求めていると思われる。最多希望の返却ボックスについては、一般利用者用入口にあるが、周知の必要性を感じた。



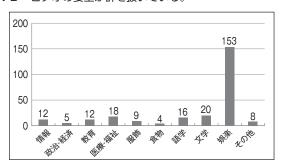
14. 質問13 で図書を選んだ場合、増やしてほしいジャンル(複数回答)

国家試験・資格試験対策図書のコーナーはあるが、現状よりもっと増加が望まれている。



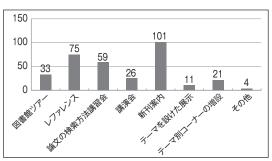
16. 質問13 でDVD・ビデオを選んだ場合、増やしてほしい ジャンル(複数回答)

学習・研究・実習等に関係あるものではなく、娯楽系のD VD・ビデオの要望が群を抜いている。



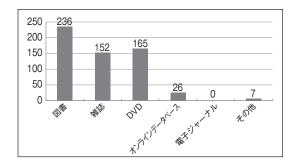
18. 図書館で実施して欲しいサービス(複数回答)

新刊の案内やレファレンスの要望が多かった。レファレンスは図書館なら行って当たり前のサービスであるのだが、そのことをしらない学生が多いようだ。



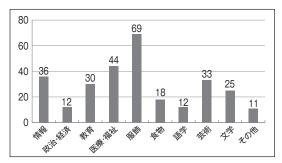
13. 図書館で所蔵している図書等の資料についてあった方がよいものまたは増やしてもらいたいもの(複数回答)

図書、雑誌、DVDの希望が多く、特に図書を強く求められている。



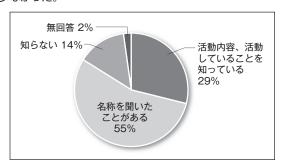
15. 質問13 で雑誌を選んだ場合、増やしてほしいジャンル(複数回答)

服飾の雑誌を希望する声が一番多く、次いで医療・福祉や情報と研究・勉強に関わるジャンルの雑誌の要望が多かった。



17. ライブラリースタッフの活動について

4年間活動をつづけた結果、ライブラリースタッフの存在が認知されているようで、まったく知らない学生は 14%と 少なかった。



19. 図書館への要望

- ・開館時間を延長して欲しい。
- ・テスト期間前は開館時間延長、土曜日開館をできればして欲しい。
- ・かばんの持ち込みを可にしてもらいたい。勉強道具や本などたくさん持って勉強する時は、かばんがないと不便だ。
- ・冷暖房の調節ができるようになって欲しい。
- ・多人数で活用するデスクではなく個人で使用できるデスクが増えるといい。
- ・バリアフリーが必要
- ・雑誌も検索したら同じ名前の雑誌が一気に出てきているけど発行年月日を入れたらその本だけ出てくるようにして欲しい。
- ・ネットでの予約ができない
- ・借りている本やDVDの返却日とか県大サイト内でログインすることにより確認できるようになったらうれしい。
- ・本をもっと増やしてください。
- ・備え付けのパソコンを新しくして欲しい。
- ・手元にスタンドが欲しい
- ・飲食コーナーが欲しい。
- ・とにかく最近のDVDを増やして欲しい。もっとみたい。
- LSの皆さん頑張ってください。
- ・いつも丁寧で親切な対応をしてくださるので、とても気持ちよく対応してくださるのでとても気持ちよく利用できる。ありがと うございました。
- ・もっと優しく対応して欲しい。

■平成 25 年度山梨県立大学図書館利用に関する調査

平成 23 年度に実施して以来、2 年ぶりのアンケート調査であったが、図書館への要望は大きく変わることはなかった。予算面や施設面でかなえられない要望や周知不足ででた要望もあるが、真摯にうけとめ、利用者のニーズに即した図書館活動を検討していきたい。

平成 25 年度 山梨県立大学図書館利用に関する調査 調査票

20131023

県立大学図書館では利用者(学生・教員・学外利用者)の皆様の図書館に対する要望を把握し、将来の図書館運営に資することを 目的としてアンケート調査を実施することといたしました。ご理解の上、調査へのご協力をよろしくお願いいたします。

回答方法:下記の質問項目について該当する番号に丸をつけてください。記述回答は該当欄に記入してください。

1 学部 1. 国際政策学部 2. 人間福祉学部	
2 性別	-
1. 男 2. 女	
3 学年 1. 1年 2. 2年 3. 3年 4. 4年	
4 利用時間帯(よく利用する時間帯) 1.9時~12時 2.12時~15時 3.15時~17時 4.17時~19時 5.不定期	
5 利用頻度	-
1. 月に3回以下 2. 月に4~5回 3. 月に6~7回 4. 月に8回以上	
6 来館目的(複数回答可)	
1. 図書の閲覧 2. 雑誌の閲覧 3. 新聞の閲覧(縮刷版を含む) 4. DVD・ビデオの視聴 5. 図書・雑誌・DVD を借りる 6. パソコンの利用(利用内容:) 7. オンラインデータベースの利用 8. 休憩 9. コピー 10. その他(月
7 利用目的(複数回答可)	
1. 資格試験のための勉強 2. 就職試験のための勉強 3. 卒業研究のための勉強 4. 課題のための勉強 5. クラブ・サークル活動のため 6. 学外活動のため 7. 自己研鑽のための読書 8. 趣味の読書 9. その他 (
8 開館日について	
1. 土曜開館を強く望む 2. 土曜開館を望む 3. 土曜開館を望まない(現状維持) 4. どちらでもよい	_
9 開館時間の延長希望 1. ある (20:00 まで 22:00 まで) 開館 2. 現状のまま	
10 時間延長を希望する理由	_
1. 19 時以前は授業のため利用できない 2. 19 時以前は実習のため利用できない 3. 19 時以前は仕事のため利用できない 4. 長時間利用したい 5. その他 ()	
11 貸出冊数の希望 1. 貸出冊数3冊 2. 貸出冊数5冊 3. 貸出冊数10冊	
12 図書館の設備について、あった方がよいものまたは増やしてもらいたいもの(複数回答可)	_
 パソコン(利用目的:) 2. プリンター 3. 休憩場所 4. カウンター呼び出しベル コピー機 6. 照明 7. 防犯ブザー 8. 図書返却ボックス 9. その他() 	
13 図書館で所蔵している図書等の資料について、あった方がよいものまたは増やしてもらいたいもの(複数回答可)	
1. 図書 2. 雑誌 3. DVD・ビデオ 4. オンラインデータベース 5. 電子ジャーナル 6. その他()	
14 質問 13 で図書を選んだ場合、増やしてほしいジャンル(複数回答可) 1. 国家試験・資格試験対策図書(具体的に:	
3. 山梨県に関する図書 4. 政治・経済 5. 教育・教職 6. 医療・福祉 7. 服飾・食物	
8. 語学(語学学習書・日本語教育・レポート・論文の書き方) 9. 文学・芸術 10. その他()	1
15 質問 13 で雑誌を選んだ場合、増やしてほしいジャンル (複数回答可)	
1. 情報 2. 政治・経済 3. 教育 4. 医療・福祉 5. 服飾 6. 食物 7. 語学 8. 芸術 9. 文学 10. その他 (
16 質問 13 で DVD・ビデオを選んだ場合、増やしてほしいジャンル (複数回答可)	
1. 情報 2. 政治・経済 3. 教育 4. 福祉・医療 5. 服飾 6. 食物 7. 語学 8. 文学 9. 娯楽 10. その他(
17「ライブラリースタッフ」の活動について	
1. 活動内容、活動していることを知っている 2. 名称を聞いたことがある 3. 知らない	
18 図書館で実施してほしいサービス(複数回答可) 	
1. 図書館ファー (図書館利用条内) 2. レファレフス (図書館具件・情報検系の援助) 3. 調文寺の検系方法調査会 4. 講演会 5. 新刊案内 6. テーマを設けた展示(例:) 7. テーマ別コーナーの増設()	
19 図書館への要望を自由にお書きください。	

ご協力ありがとうございました。

看護図書館の活動

■雑誌利用率調査

看護図書館では、和雑誌、洋雑誌合わせて201タイトル購入している。

雑誌は継続購入していくことが重要となるが、限られた予算のなかで、カリキュラムの変更等によるニーズの変化に対応し、より本学部の教育に沿った蔵書構築を行っていくためには、雑誌の新規希望の購入を検討し、購入タイトルの見直しを行うことが必要となる。 そこで、看護学部図書委員会では、購入雑誌の見直しを行う際の参考とするため、平成25年度に雑誌の利用率調査を行うことを決

調査の結果、総利用回数は 1,950 回で、利用率の上位、和雑誌 10 タイトル、洋雑誌 5 タイトルは表のとおりとなった。和雑誌 について、学会誌が 10 タイトル中 5 タイトルを占めていることから、利用が多く、ニーズが高いことがわかった。

調査期間:平成25年9月11日~12月11日(3ヶ月間)

調査対象:図書館利用者

め、図書館において調査を行った。

調査方法:雑誌架・製本雑誌架に雑誌タイトル一覧を配置し、利用者に利用の都度、一覧へチェックしてもらい、書庫保管の雑誌

については、書庫出納用紙で利用を確認した。

【和雑誌】

順位	雑誌名	出版社
1	日本精神科看護学会誌	日本精神科看護技術協会
2	日本がん看護学会誌	日本がん看護学会
3	月刊ナーシング	学習研究社
4	看護実践の科学	看護の科学社
5	母性衛生	日本母性衛生学会
6	日本看護研究学会雑誌	日本看護研究学会
7	周産期医学	東京医学社
8	日本看護学教育学会誌	日本看護学教育学会
9	保健師ジャーナル	医学書院
10	小児看護	へるす出版

【洋雑誌】

順位	雑誌名	出版社
1	Journal of advanced nursing	Blackwell Scientific Publications
2	Cancer nursing	Lippincott Williams & Wilkins
3	Pediatric Nursing	Jannetti and Associates
4	Clinical nursing Research	Sage Periodicals Press
5	Journal of Gerontological Nursing	C. Slack

■図書保管庫の改装

1)経緯

看護図書館の持つ図書保管庫は、平成14年度に設置され、その後も書架の増設が行われてきた。

平成 23 年度には、国の事業である「住民生活に光をそそぐ交付金」で閲覧室への書架の増設も行われたが、看護図書館全体の収納可能冊数が 61,055 冊に対し蔵書冊数は平成 24 年度で 78,077 冊となっており、蔵書冊数が収納可能冊数を超過していた。

実際にも図書や製本雑誌の配架場所が確保しにくい状況となっていた。

大学側に保管場所の確保を継続して要求を行っていた一方で、図書の 除籍を行い対応してきたが、平成25年度での補正予算により、固定 式書架だった図書保管庫の電動式書架への改装が認められた。

工事は、利用者への影響を考慮し、平成26年3月に行った。

2) 図書保管庫の収納可能冊数の増加冊数

改装前は 8,583 冊だったところ、改装後は 18,833 冊となり、約 2.2 倍の収納が可能となった。

図書館の蔵書は毎年増加していくため、すべてを保管し続けることはできない。一定期間を過ぎた複本は除籍する等、限られた空間で必要な蔵書の保管ができるよう管理を行っていくことが課題となっている。



10 評価と課題

平成 25 年度図書館運営委員会・学術情報委員会

■山梨県立大学中期計画・年次計画実施状況

- ・学術機関リポジトリの構築を継続して推進するとともに、県立大学の紀要、地域研究交流センター報告書をホームページに公開した。
- ・県大図書館の開館時間延長について学生の要望をもとに検討し、平成26年度開館時間延長の試行準備を行った。
- ・看護図書館の学習支援スペース (グループワークスペース)の調査を外部に委託し、実現可能であるという結果を得た。

■図書館運営委員会

平成25年度はメール会議も含めて5回の会議を行った。中期計画・年次計画に沿い活動した。活動内容は、県大図書館利用に関する学生調査から開館時間延長に向けての検討、ライブラリースタッフ活動の支援・年報や広報誌YONZYAの発刊・図書館ツアーや情報検索ツアー等の利用者サービス・図書館運営に関する情報収集等である。

■学術情報委員会

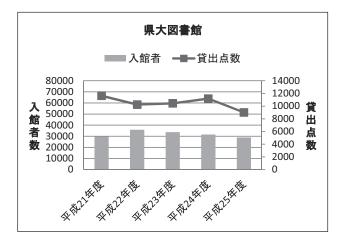
平成 25 年度はメール会議を含めて 2 回の会議を行った。学術機関リポジトリの構築を進め、平成 25 年度は 40 件の搭載を行い、この結果搭載資料の総計 1,052 件となった。また、各学部紀要を、ウェブ版として公開するとともに、CD-ROM 版を作成し国立国会図書館に納入した。

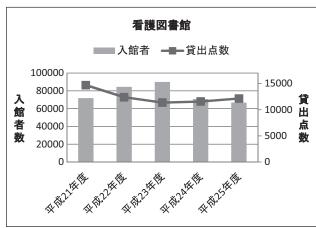
利用統計の推移

県大図書館では、入館者数・貸出点数ともに前年度より若干の減少をしている。また、看護図書館では、入館者数が学内者は減少しているが、学外利用者は約400人の増加となっている。また貸し出し冊数も若干ではあるが増加している。

■入館者数・貸出点数推移(過去5年)

		平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	
県大		学内利用者	29,115	35,239	32,835	30,436	28,064
	入館者数	学外利用者	667	600	883	1,180	885
		計	29,782	35,839	33,718	31,616	28,949
	貸出点数		11,628	10,237	10,435	11,174	9,004
		学内利用者	68,653	82,362	88,338	68,811	64,362
手茬	入館者数	学外利用者	3,126	2,161	1,599	1,968	2,351
看護		計	71,779	84,523	89,937	70,779	66,713
	貸出点数		14,685	12,350	11,354	11,559	12,126





総 括

■評価

メール会議等も行いながら必要時情報交換や意見交換を行ない、委員会活動を行うことができた。長年の懸案事項であった県大図書館の開館時間延長に関しては、学生へのニーズ調査等を行うなかで、平成 26 年度より 5 ヶ月の試行ではあるが 21 時 30 分まで延長する方向で実現できることは評価できる。また、看護図書館のグループワークスペースについても外部委託調査を行い実施可能という結果を得たことは、実現に向けて前進できたと評価する。

一方で、学生の図書館利用状況は伸びておらず、学生に利用してもらえる図書館に向けての検討が喫緊の課題である。また、学術機関リポジトリの搭載件数を増やす働きかけがさらに必要である。

■課題

- 1. 平成 26 年度中期目標・年度計画
 - ・学術機関リポジトリをさらに充実させる。
 - ・看護図書館におけるグループワークに対応した学習支援スペースの実現に向けて取り組む。
 - ・県立大学図書館におけるラーニングコモンズの実現可能性について検討する。
 - ・県立大学図書館の開館時間延長の実施に向けて取り組む。
- 2. 図書館ホームページを含めた図書館のシステム変更の検討
- 3. 学生に利用してもらえる図書館に向けての検討

図書館関連規程

■山梨県立大学図書館規程(平成22年4月1日制定 大学7001号)

(趣旨)

第1条 この規程は公立大学法人山梨県立大学基本規則第25条4項の規定に基づき山梨県立大学図書館(以下「図書館」 という。)の運営に関し必要な事項を定める。

(目的)

第2条 図書館は、図書、逐次刊行物、視聴覚資料その他必要な資料(以下「図書館資料」という。)を収集管理し、利用に供することにより、公立大学法人山梨県立大学(以下「本学」という。)における教育及び研究を支援するとともに、地域社会の知的情報基盤としての役割を果たすことを目的とする。

(業務)

- 第3条 図書館は、前条の目的を達成するために次の業務を行うものとする。
 - (1) 図書館資料の収集、整理、保存、提供
 - (2) 教育研究に関連する学術情報の収集、提供
 - (3) 機関リポジトリ・紀要等の学術研究、情報発信
 - (4) 図書館資料等の学内外の相互利用
 - (5) 図書館内の施設、設備等の管理
 - (6) その他必要な業務

(組織)

第4条 図書館に、次の職員を置く。

- (1) 館長
- (2) 司書
- (3) その他必要な職員

(図書館に関する委員会)

- 第5条 図書館の運営に関する事項を調査審議・執行するため、 委員会を置く。
- 2 前項の委員会に関し必要な事項は、別に定める。

(利用者の範囲)

- 第6条 図書館を利用することのできる者は、次のとおりとする。
 - (1) 本学の教職員
 - (2) 本学の学生
 - (3) 本学を卒業した者、及び本学大学院を修了した者
 - (4) 山梨県立看護大学大学院、山梨県立看護大学短期大学 部、山梨県立看護大学、山梨県立看護短期大学、山梨 県立女子短期大学及び山梨県立高等看護学院を卒業又 は修了した者
- 2 前項に規定する者のほか、県大図書館を利用することのできる者は、山梨県に在住・通勤・通学する16歳以上の者とする。
- 3 第1項に規定する者のほか、看護図書館を利用することのできる者は、看護師の免許を有する者及び保健、医療又は福祉の業務に携わる者で山梨県に在住する者とする。
- 4 前3項の規定にかかわらず、図書館長が特に認めた者は、 図書館を利用することができる。

(図書館の利用)

第7条 図書館は、学外者の調査研究のために開放し、その利用に供するものとする。

(開館時間)

- 第8条 県大図書館の開館時間は、月曜日から金曜日にあっては午前9時から午後7時までとする。看護図書館の開館時間は、月曜日から金曜日にあっては午前9時から午後9時30分とし、土曜日にあっては午前9時から午後5時とする。ただし、夏季休業及び春季休業期間は、午前9時から午後5時までとする。
- 2 前項の規定にかかわらず、図書館長が特に必要と認めたと きは、臨時に開館時間を変更することができる。

(休館日)

第9条 休館日は次のとおりとする。

- (1) 国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号) に規定する休日
- (2) 日曜日
- (3) 土曜日 (県大図書館のみ)
- (4) 大学創立記念日
- (5) 12月28日から翌年の1月4日までの間の日
- (6) 図書館資料の点検及び整理に必要な期間で図書館長が 指定した日
- 2 前項の規定にかかわらず、その他図書館長が必要と認めた ときは休館日を設け、又は、休館日を変更することができる。

(寄贈等)

- 第10条 図書館長は、図書館資料の寄贈、委託を受け、及び 交換することができる。
- 2 図書館長は寄贈及び委託を受けた図書館資料の汚損、紛失 等に関しては、図書館の責に帰すべき理由がある場合のほか、 その責を負わない。

(事務)

第11条 図書館の事務は、図書課において処理する。

(委任)

第12条 この規程に定めるもののほか、図書館の管理運営に 関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規程は、平成22年4月1日から施行する。

■山梨県立大学図書館利用要項(平成22年4月1日制定 図書7001-1号)

(目的)

第1条 この要項は、山梨県立大学図書館規程(以下「図書館規程」という。)第12条の規定に基づき、山梨県立大学図書館及び山梨県立大学看護図書館(以下「図書館」という。)の利用に関し、必要な事項を定める。

(利用手続)

- 第2条 図書館長は、図書館を利用する者(以下「利用者」という。) に、図書館利用カード(以下「利用カード」という。) を次により交付する。
 - (1) 図書館規程第6条第1号及び第2号に該当する者には その在籍登録等。
 - (2) 図書館規程第6条第3号、第4号及び第2項から第4 項までのいずれかに該当する利用者は、図書館利用 カード交付申請書(第1号様式)を提出し、図書館長 が適当と認めたとき。
- 2 前項第2号の利用カードの有効期間は、交付の日から3年間とする。
- 3 前項の有効期間は、利用者の申請により図書館長が適当と 認めたときは更新することができる。この場合の更新手続は、 第1項第2号の規定を準用する。
- 4 利用者は、第1項により交付された利用カードを常に携帯 し、職員の求めに応じて提示しなければならない。
- 5 利用者は、利用カードを紛失した場合、直ちに図書館利用 カード紛失届(第2号様式)を図書館長に提出しなければな らない。図書館長は内容を確認の上、再交付する。

(閲覧)

- 第3条 利用者は図書館の閲覧室に備え付けの図書館資料(図書館規程第2条に規定するものをいう。以下同じ)は自由に 選択し閲覧できる。
- 2 前項以外の図書館資料を閲覧しようとする場合は、資料閲覧申込書(第3号様式)に所定の事項を記入の上希望の図書を借り受け、退館のときは、これを返却しなければならない。
- 3 前項の閲覧申込により同時に閲覧できる図書館資料の数 は、5点以内とする。

(館外貸出手続)

第4条 図書館資料の館外貸出し(以下「貸出し」という。) を受けようとする者は、当該図書館資料に利用カードを添え て申し出るものとする。

(貸出禁止図書館資料)

第5条 貴重図書、辞書、年鑑、重要資料その他図書館長が指 定した図書館資料は、貸出しをすることができない。ただし、 図書館長が特に必要と認めるときは、この限りではない。

(貸出図書館資料の数)

- 第6条 貸出しを受けることのできる図書館資料の数は、図書館規程第6条第1号及び2号に該当する者は5点以内、第3号、第4号及び第2項から第4項に該当する者は3点以内とする。
- 2 前項の規定にかかわらず、図書館長が特に必要と認めるときは、貸出し数を変更することができる。

(貸出し期間)

第7条 貸出期間は2週間以内とする。ただし、図書館長が特に必要と認めるときは貸出期間を変更することができる。

(継続貸出しの制限)

第8条 返却された図書館資料は、当該図書館資料を返却した 者に対しては、返却後1日を経過しなければ、継続して貸し 出すことはできない。

(返却)

- 第9条 図書館資料の貸出しを受けた者は、貸出し期間が満了 したとき又は次のいずれかに該当する場合は、直ちに当該図 書館資料を返却しなければならない。
 - (1) 本要項に違反した場合
 - (2) 利用者が、図書館規程第6条第1号、第2号及び第2 項から第4項の要件に該当しなくなった場合
 - (3) 図書館規程第6条第1号に該当する者が休職する場合 又は停職処分を受けた場合
 - (4) 図書館規程第6条第2号に該当する者が休学する場合 又は停学処分を受けた場合
 - (5) 図書館資料の点検又は整理を行うため図書館長が返却 を求めた場合
 - (6) その他図書館長が返却を求めた場合
- 2 前項の規定にかかわらず、図書館長が特に必要と認めると きは貸出し期間を1回に限り延長することができる。

(督促)

- 第10条 図書館長は、貸出し期間を満了しても返却しない者 に対して督促を行う。
- 2 図書館長は、貸出し期間を満了しても返却しない者に対して一定期間新規の貸出しを停止することができる。

(複写

- 第11条 図書館資料は、著作権法(昭和45年法律第48号) の範囲において複写することができる。ただし、図書館長が 特に必要と認めた場合は、複写を制限することができる。
- 2 複写に関する事項については別に定める。

(参考調査)

第12条 利用者は、教育及び研究のため必要あるときは、図 書館長に対して所定の手続きを経て参考調査を依頼すること ができる。

(図書館相互利用)

- 第13条 利用者が、他の図書館等の資料の利用を希望すると きは、図書等の借り受けの申込みを依頼することができる。 ただし、利用に要する経費は、原則として依頼者の負担とする。
- 2 他の図書館等から図書館の利用の申込みがあったときは、 本学の教育及び研究に支障のない範囲においてこれに応じる ものとする。
- 3 他の図書館等との相互利用について必要な事項は、別に定める。

(転貸の禁止)

第14条 利用者は、閲覧している図書館資料及び貸出しを受けている図書館資料を、転貸してはならない。

(図書館資料の取扱い)

第15条 利用者は図書館資料を、丁重に取扱い、書入れ、ページ折り、切取り、汚損、紛失等をしてはならない。

(損害賠償)

第16条 利用者が図書館資料を汚損又は紛失したとき若しく は機器又は設備等に損害を与えたときは、紛失・破損届(第 4号様式)に所定の事項を記入の上、直ちに図書館長へ届け 出るとともにその指示により賠償しなければならない。

(書庫への立入禁止)

第17条 利用者は図書館の書庫には、特に図書館長から許可された場合のほか、立ち入ることができない。

(遵守事項)

- 第18条 利用者は閲覧室では、次の事項を守らなければならない。
 - (1) 静粛を保つこと
 - (2) 図書館資料を机上に放置し、又は館外へ持ち出さない こと
 - (3) 図書館外へ出るときは、職員に図書館資料の保管を依頼すること
 - (4) 新聞は所定の場所で閲覧すること
 - (5) 音読、雑談、喫煙、携帯電話での通話、飲食等迷惑な

行為を行わないこと

- (6) 諸種の会合を行わないこと
- (7) 印刷物その他の物品の配布をしないこと
- (8) 機器、設備等を汚損しないこと

(利用の停止等)

第19条 図書館長は、この規則に違反した者に対して、図書館の利用を停止し、若しくは禁止し、又は貸出しの許可を取り消すことができる。

(委任)

第20条 この要項に定めるもののほか、図書館の利用に関し 必要な事項は、別に定める。

附則

この要項は、平成22年4月1日から施行する。

■山梨県立大学図書館資料管理要項(平成22年4月1日制定 図書7001-2号)

(目的)

第1条 この要項は山梨県立大学図書館規程第12条の規定に 基づき、山梨県立大学図書館及び山梨県立大学看護図書館 (以下「図書館」という。)の図書館資料の管理に関し、必要 な事項を定める。

(適用範囲)

第2条 この要項は図書館が所蔵する全ての図書の管理及び手続きに適用する。

(定義)

- 第3条 この要項において、用語の定義は次のとおりとする。
 - (1) 「受入」とは、購入、寄附等により取得した図書を、 この要項に基づき図書館が管理する資産として登録ま たは記録することをいう。
 - (2) 「図書資産台帳(図書原簿)」とは、図書を記録する帳簿をいう。
 - (3) 「蔵書点検」とは、図書管理状況の適否及び帳簿記録の正否を実地に確認することをいう。
 - (4) 「除籍」とは図書を固定資産から除くことをいう。

(図書の資産管理責任者)

第4条 図書の資産管理責任者(以下、「資産管理責任者」という。) は図書館長とする。

(図書の取得および受入)

- 第5条 資産管理責任者は図書を取得したときは、速やかに受 入手続きを行わなければならない。
- 2 図書の受入をするときは、一冊に対し一意に同定できる資料番号を付与し、当該図書に表示しなければならない。

(図書の取得価額)

- 第6条 図書の取得価額は、次の各号に定めるところによる。
 - (1) 購入した図書 購入代価及び付随費用
 - (2) 寄附により取得した図書 定価又は図書を参考とした 見積額(見積が困難な場合は、備忘価額)
 - (3) 雑誌を合冊製本して図書とする場合 当該雑誌等の合 冊製本に要した経費

(図書資産台帳)

- 第7条 資産管理責任者は、図書の増減及び現在高を明らかに するために図書資産台帳を作成し、所定の方式により整理し なければならない。
- 2 図書資産台帳には、資料番号その他必要な事項を記載する。

3 図書資産台帳は電子媒体によることができる。

(図書の保管)

第8条 図書は図書館において所定の場所に管理する。ただし、 閲覧又は貸出中の図書については、公立大学法人山梨県立大 学図書館利用要項により利用者が管理の責任を負うこととす る。

(蔵書点検)

- 第9条 資産管理責任者は図書資産台帳に登録した図書について、定期的に蔵書点検を実施する。
- 2 前項の規定にかかわらず、資産管理責任者が必要と認めた ときは、随時蔵書点検を実施する。
- 3 資産管理責任者は、蔵書点検の結果、図書資産台帳と現品 の照合に差異を認めた場合には、その原因を調査し、対策を 講じるとともに、再発の防止に努める。

(除籍)

- 第10条 資産管理責任者は、次の各号に該当する場合には、 除籍の決定を行なうことができる。
 - (1) 破損又は汚損が著しく、利用に供せない図書で修繕に要する費用が当該図書の購入費用より高価となる図書
 - (2) 蔵書点検の結果亡失したと認められる図書
 - (3) 重複図書で保存の必要がないと認められる図書
 - (4) 改訂版等の所蔵又は日時の経過により、利用価値を失い保存を必要としない図書
 - (5) その他資産管理責任者が除籍を認めた図書
- 2 除籍した図書は、蔵書印および資料番号を消印した上処分する。

(処分)

- 第11条 除籍の決定を行った図書については次の各号の方法 により処分する。
 - (1) 売却
 - (2) 譲与
 - (3) 廃棄

(委任)

第12条 この要項に定めるもののほか、図書館資料の管理に 関し必要な事項は別に定める。

附 則

この要項は平成22年4月1日から施行する。

■山梨県立大学ライブラリースタッフ要項(平成22年5月11日制定 図書7001-3号)

(目的)

第1条 この要項は、山梨県立大学図書館規程(以下「図書館規程」という。)第12条の規定に基づき、山梨県立大学図書館及び山梨県立大学看護図書館(以下「図書館」という。)ライブラリースタッフ(以下「ライブラリースタッフ」という。)に関し、必要な事項を定める。

(定義)

第2条 ライブラリースタッフとは、図書館活性化に関する活動及び図書館の業務補助を行うため、本学学生により構成される組織をいう。

(活動)

- 第3条 ライブラリースタッフは、次の各号に掲げる業務を行う。
 - (1) 図書館活性化活動
 - (2) 図書館広報活動
 - (3) 図書館ツアー
 - (4) その他図書館規程第3条各号に定める業務の補助

(任期等)

- 第4条 ライブラリースタッフの任期は、6か月又は1年とし、 再任を妨げない。
- 2 ライブラリースタッフに欠員が生じた場合の後任者の任期は、前任者の残任期間とする。

(リーダー及びサブリーダー)

- 第5条 ライブラリースタッフに、リーダー及びサブリーダー (以下「リーダー等」という。)を置く。
- 2 リーダー等の任期は1年とし、再任を妨げない。

- 3 リーダー等は、図書館職員の助言を得て年間の活動計画を 策定し、その計画に沿って活動する。
- 4 リーダー等は、図書館職員と活動状況について、概ね毎週 1回、ミーティングを行う。
- 5 リーダー等に欠員が生じた場合の後任者の任期は、前任者 の残任期間とする。

(報酬等)

第6条 図書館は、ライブラリースタッフの活動に対し、予算 の範囲内で報酬を支払うことができる。

(募集及び選考)

- 第7条 ライブラリースタッフの募集及び選考については、次のとおりとする。
 - (1) 募集は年1回とする。ただし、欠員が生じた場合はこ の限りではない。
 - (2) 選考は面接により行う。
 - (3) 選考は募集期間内に行い、採用者が募集人数に達し次 第、終了する。

(遵守事項)

第8条 ライブラリースタッフは、活動中に知り得た情報を他 に漏らしてはならない。

(委任)

第9条 この要項に定めるもののほか、必要な事項は、別に定める。

附 則

この要項は、平成22年5月11日から施行する。

■2013年度 ライブラリースタッフ実施要項(飯田キャンパス 県大図書館)

- 1 目 的
 - ・学生の視点や発想を取り入れることにより、図書館の運営 及び利用を活性化することを目的として図書館学生スタッフ(ライブラリースタッフ)を募集する。
- 2 ライブラリースタッフについて
 - ・ライブラリースタッフは、学生(利用者)の利用率向上を 目指し、図書館ツアーや図書館活性化活動をする。また、 カウンターなどの業務補助も行う。
 - ・学生組織とし、運営はその中で選出されたリーダーを中心 に行う。
 - ・年間活動計画はリーダーと図書館職員を中心に作成する。
 - ・任期は原則1年(6ヶ月も可)。また、再任は妨げない。
- 3 活動方法
 - (1) 活動は、計画された年間活動計画に沿って行う。
 - (2) スタッフは活性化と業務補助の双方に関わることとする。
 - (3) 活動状況等についてリーダーと図書館職員は打ち合わせを行う。
 - (4) ライブラリースタッフは、月に1回以上、スタッフ会 議を行う。
 - (5) 図書館職員及び図書館運営委員会の委員は、ライブラリースタッフの活動に関し、必要に応じて指導及び助言を行う。
 - (6) リーダー及び図書館職員は、スタッフの活動評価を毎年行い、次年度の活動に活かすものとする。
- 4 業 務

- ① 2~3月(4月に向けての準備)
 - (1) 図書館ツアーに向けての準備(図書館クイズ作成など)
 - (2) 4月以降のライブラリースタッフ活動案の作成
- ② 4月以降
 - (1) 図書館活性化活動 (利用率向上のためのアイデアや企画立案)
 - (2) 図書館ツアー(1年生対象の図書館案内)
 - (3) 配架・カウンター業務等の業務補助
- 5 報酬・経費

・図書館ツアー及び業務補助 時給 830円・図書館活性化活動 時給 830円

(上限5時間/月) 繰越可の実績払い

・リーダー手当て 半期 6,000円・サブリーダー手当て 半期 4.000円

・ライブラリースタッフ活動費用 月額 5,000円

6 応募

1月中旬~2月中旬に、ポスター掲示による募集を行い、 面接・書類選考により決定する。また、選考は募集期間内に 行い、採用者が募集人数に達し次第、募集は終了する。

- (1) 募集人数…約10名。原則1年契約(半期契約も可)。
- (2) 応募方法…専用の応募用紙によるものとする。

7 注意事項

- (1) 活動中、スタッフ証を携帯すること。 ※名札の裏面はスタッフの学籍番号を掲載し、勤務管理を行う。
- (2) 活動中に知り得た情報を他にもらしてはならない。

■2013年度 ライブラリースタッフ実施要項(池田キャンパス 看護図書館)

1 目 的

・学生の視点や発想を取り入れることにより、図書館の運営 及び利用を活性化することを目的として図書館学生スタッフ(ライブラリー・スタッフ)を募集する。

2 ライブラリースタッフについて

- ・ライブラリースタッフは、学生(利用者)の利用率向上を 目指し、図書館ツアーや図書館活性化活動をする。また、 カウンターなどの業務補助も行う。
- ・学生組織とし、運営はその中で選出されたリーダー、又は サブリーダーを中心に行う。
- ・年間活動計画はリーダー、又はサブリーダーと図書館職員 を中心に作成する。
- ・任期は大学3年前期まで。欠員が出た場合、追加募集を行う。

3 活動方法

- (1) 活動は、計画された年間活動計画に沿って行う。
- (2) スタッフは活性化と業務補助の双方に関わることとする。
- (3) 活動状況等について、リーダー、又はサブリーダーと 図書館職員は打ち合わせを行う。
- (4) ライブラリースタッフは、月に1回以上、スタッフ会 講を行う。
- (5) 図書館職員及び図書館運営委員会の委員は、ライブラ リースタッフの活動に関し、必要に応じて指導及び助 言を行う。
- (6) リーダー、又はサブリーダー及び図書館職員は、スタッフの活動評価を毎年行い、次年度の活動に活かすもの

とする。

4 業務

- (1) 図書館活性化活動(「生きる」コーナーの利用促進活動 他)
- (2) 図書館ツアー (フレッシュマンセミナーで行う1年生の図書館案内)
- (3) 配架・カウンター業務等

5 報酬等について

・図書館ツアー及び業務補助時給830円・図書館活性化活動時給830円(上限5時間/月)・リーダー手当て半期6,000円・サブリーダー手当て半期4,000円・ライブラリースタッフ活動費用年間10,000円

6 応募

6月~7月に、ポスター掲示による募集を行い、面接・書 類選考により決定する。また、選考は募集期間内に行い、採 用者が募集人数に達し次第、募集は終了する。

- (1) 募集人数 … 約2名。
- (2) 応募方法 … 専用の応募用紙によるものとする。

7 注意事項

- (1) 活動中、スタッフ証を携帯すること。
 - ※名札の裏面はライブラリースタッフ会員証(学籍番号)とし、 勤務管理を行う。
- (2) 活動中に知りえた情報を他にもらしてはいけない。

■山梨県立大学学術機関リポジトリ運営要項(平成22年10月26日制定 図書7001-4号)

(趣旨)

第1条 この要項は、山梨県立大学図書館規程第12条の規定 に基づき、山梨県立大学学術機関リポジトリに関し、必要な 事項を定める。

(目的)

第2条 山梨県立大学(以下「本学」という。)は、本学の教育研究成果を、保存・蓄積、発信・提供し、もって教育研究の発展に資するとともに、社会に対する貢献を果たすため、学術機関リポジトリを構築する。

(定義)

- 第3条 この要項において、次の各号に掲げる用語の意義は、 当該各号に定めるところによる。
 - (1) 教育研究成果 教育・研究・社会貢献等の活動成果であって、学術的に意義のあるもの
 - (2) 学術機関リポジトリ(以下「リポジトリ」という。) 本学の教育研究成果を、電子計算機を利用して、恒久 的に保存・蓄積し、学内外に発信・提供するシステム
 - (3) 登録 リポジトリに教育研究成果を保存すること

(リポジトリの管理運営)

- 第4条 リポジトリの管理運営は、山梨県立大学図書館(以下 「図書館」という。)において行う。
- 2 リポジトリの管理運営に関して必要な事項は、学術情報委員会で審議する。

(登録者)

第5条 リポジトリに教育研究成果を登録できる者(以下「登

録者」という。)は、次の各号に掲げるとおりとする。

- (1) 本学に在籍し、又は在籍したことのある、役員、教職 員および大学院生で、次条に掲げる教育研究成果を作 成した者
- (2) 前号に掲げる者のほか、図書館長が適当と認めた者

(登録できる教育研究成果)

- 第6条 登録できる教育研究成果は、次の各号に掲げるとおり とする。
 - (1) 前条に規定する者が作成し、又は作成に関与した教育 研究成果であること
 - (2) 別表に例示する教育研究成果であって、登録者が登録 を希望するものであること
 - (3) 電磁的記録であって、情報通信網を通じて配信できるものであること
 - (4) 使用者の別にかかわらず、閲覧、保存、印刷等(以下 「利用」という。)ができるものであること
 - (5) 法令及び公序良俗、並びに山梨県立大学セキュリティ ポリシーに反しないものであること
- 2 前項各号に掲げる要件のほか、登録者の所属する部局が、 登録できる教育研究成果の要件を定めている場合は、その例 による。

(登録者の責務)

- 第7条 登録者は、次の各号に掲げる場合、登録の前に当該各 号に定める許諾を得なければならない。
 - (1) 著作権が複数の者に帰属している場合 すべての著作

権者の許諾

- (2) 研究成果の公開により、他者の権利を侵害する場合 その権利が帰属する者の許諾
- (3) 研究成果に含まれる古書資料等が公開に支障がある場合 古書資料等を所蔵する者の許諾

(著作権)

第8条 教育研究成果が登録された後も、著作権は原著作権者に帰属する。

(教育研究成果の利用)

第9条 登録された教育研究成果を使用し、又は使用しようとする者は、著作権法(昭和45年 法律第73号)その他法令を遵守しなければならない。

(個人情報の取扱)

第10条 登録した者の個人情報は、第2条に規定する利用目的のために使用し、その目的の範囲を超えて保有しない。

(登録の削除)

- 第11条 登録された教育研究成果を削除できる者は、次の各 号に掲げる者とする。
 - (1) 図書館長
 - (2) 当該教育研究成果を登録した者
- 2 前項1号に掲げる者は、次の各号のいずれかに掲げる場合、 登録された教育研究成果を削除することができる。
 - (1) 登録した者が、別記様式により申し出た場合
 - (2) 法令に反する場合
 - (3) 盗用・剽窃によることが明らかである場合

(4) 公序良俗に反する場合

- (5) 前4号に掲げるもののほか、図書館長が削除が適切で あると認めた場合
- 3 第1項第2号に掲げる者は、登録された教育研究成果の新 しい版を登録しようとする場合、既に登録された当該教育研 究成果を削除することができる。

(登録者の責任)

第12条 登録された教育研究成果の責任は、当該教育研究成果を登録した者が負う。

(委任)

第13条 この要項に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

附則

この要項は、平成22年10月26日から施行する。

附則

この要項は、平成24年10月18日から施行する。

別表 (第6条関係)

学術雑誌掲載論文、紀要論文、博士学位論文、図書、学術報告書、科学研究費補助金研究成果報告書(最終報告書)、データベース、教材、ソフトウエア、学会発表資料、その他公開可能な教育・研究成果

■図書館所蔵資料

			県大図書	館		護図書館		合	 計			
所	図	書	12	23,109		79,9	45		203,05	4		
蔵	逐	次刊行物	68,564			60,7	'86		129,35	ю	※製本雑誌は除	<
数	視	聴 覚 資 料		2,836			25		5,36	1		
		合 計	194,509			143,2	256		337,76	5		
				県大図書館	<u>官</u>				看護図書館	看護図書館		
			和書	洋書		合計		和書	洋書		合 計	合 計
	購	図書館購入	95,350	8,40	1 10	03,751	(61,298	6,20	6	67,504	171,255
図		研究室購入	10,268	1,49	7	11,765		476		7	503	12,268
図書内訳		合 計	105,618	9,89		15,516	(61,774	6,23	_	68,007	183,523
訳	寄	贈	7,304	24		7,547		7,342		8	7,370	14,917
	管	理 換	0		0	0		4,568		0	4,568	4,568
	そ	の他	39		7	46		0		0	0	46
		合 計	112,961	10,14	-	23,109		73,684	6,26	\rightarrow	79,945	203,054
	l	総記 ジャング	9,257	1,48		10,742		1,060		9	1,139	11,881
	환	哲 学 E 史	6,183	53 1,74		6,714 9,508		4,127	31	0	4,439	11,153 12,169
分	l	生会科学	7,762 43,793	1,74		9,508 45,403		2,651 15,307	69	- 1	2,661 16,003	61,406
分野別図書所蔵状況	l	1 云 科 子 自 然 科 学	7,378	1,61		7,547	1	40,176	4,74	- 1	44,924	52,471
図			4,860	8		4,946	-	1,567		2	1,629	6,575
量		·	2,081	5		2,138		420		4	424	2,562
l 版 状	!	芸術	8,163	66		8,824		2,058		9	2,117	10,941
況		吾 学	5,551	2,06		7,619		864	21	- 1	1,076	8,695
		文 学	17,933	1,73	ļ.	19,668		5,454		9	5,533	25,201
		合 計	112,961	10,14	8 1	23,109	-	73,684	6,26	1	79,945	203,054
逐			県大図書	館		護図書館		合	計			
逐次刊行物タイトル数	杂	誰 誌		436		1,5	49		1,98	5		
物	隻	製本雑誌		120		- - 7			120 1,764 15			
タイ	糸	豆 要		1,764								
トル	兼	町 間		8								
		合 計		2,328			56					
逐次刊行物受入冊数			県大図書館					書館				
刹	-				雑誌	1	詳雜誌	雑誌 合計				
物	Ι.	· 要	26,03		_	- 60,786						
	l	推 誌	42,52 2,83		8,43 ⁷	7	1 /	- 651	10,08	- 1		
無	3	************************************	71,39		8,43				70,87			
			71,39	〇 県大図書館		<u> </u>	1,	651	看護図書館	_		
和洋別雑誌タイトル数			和雑誌	洋雑誌		 合 計	7	口雑誌 1	洋雑誌		合 計	合 計
雑誌	B)		378		3	431	-1	253	10	1	354	785
シイト		等 贈	5		0	5		1,113		2	1,195	1,200
ル数		合 計	383	5	3	436		1,366	18	3	1,549	1,985
			県大	図書館	,		看記	養図書館			合	<u> </u>
			資料	機	器	資	料	機	器		資料	機器
視	ビ	デ オ	1,135		3	1	,66	1	0		2,796	3
開開	D	V D	1,364		3		825	5	6		2,189	9
資 料	(ビ	デオ+ DVD)	_		0		-	-	2		-	2
<u></u>	L	D	C	1	1		C		0		0	1
堂	カ	セット	17	i	2		(6		17	8
機	C	D D = D O M	70	i	0		20		0		70	0
視聴覚資料・再生機所蔵数	C		250	i	0		39	i	0 0		289	0
女人	レマ	コードイクロ		i	1		(i	0		0	0
	<u> </u>	合計	2,836		10		2,525		14		5,361	24
		니 미	۷,000	<u> </u>	10		, ح د	-	14		0,001	

■図書館所蔵資料 (平成 25 年度受入状況)

図書館購入	合 計				県大図書館 看護図書館													
田田			合 計		洋書	1 書	禾	計	合	<u> </u>	洋		和書					
研究室購入 386 37 423 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	3,553		1,781		20	1,761		,772	1	32	1	0	1,640	入	館購	図書	藤	図
田田	423		0		0	0		423		37		6	386	入	室購	研究		
 新聞 81 0 81 90 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	3,976		1,781		20	1,761		2,195	2	69	1	6	2,026	t	Ē	合		
日本	171)	90		0	90		81		0		1	81	贈			寄	
合 計 2,107 169 2,276 1,851 20 1,871	0)	0		0	0		0		0		0	C	換	1	Ŧ	管	数
県大図書館 看護図書館 合 計	0		0		0	0		0		0		0	C	他)	0	そ	
A	4,147		1,871		1,851 20			2,276	2	69	1	7	2,107		計	合		
A					計	合		図書館	看護図		Ī.	図書館	県大図					涿
A					767		193	4			274			誌			雑	流
A					- 0				0			誌	雑	本	製	提		
A					- 485						485						紀	物
A					12		6						紙	本		新	イ ト	
A					1 3			2			2		英 字 紙		闻	ル数		
大型				╛	500 1,267			5			767				計	合		- XX
R											県大図書館					逐		
R					雑誌 合計			和雑誌										次 刊
R					2.703	-		-		-							行 物	
R						-			-				3,					受
R				-										誌			製	
開業 和雑誌 洋雑誌 合計 和雑誌 洋雑誌 合計 購入 入 225 48 273 149 52 201 寄贈 1 0 1 280 12 292 会計 226 48 274 429 64 493 ジ電 県大図書館 看護図書館 合計 カイトル数 - 113 113				\perp	· ·	91			353	- A-			3,8		計	<u>合</u>		
ジ電 県大図書館 看護図書館 合 計 元子 タ イ ト ル 数 - 113 113	合 計		A =1	- 1		n+#=+ i	-	=1	^			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	7n+#=+					
ジ電 県大図書館 看護図書館 合 計 元子 タ イ ト ル 数 - 113 113	474					-	木		台		洋雑語	_		D# 7		雑		
ジ電 県大図書館 看護図書館 合 計 元子 タ イ ト ル 数 - 113 113	474																	ライ
ジ電 県大図書館 看護図書館 合 計 元子 タ イ ト ル 数 - 113 113	293		:	÷										贈	=1		奇	トル
元子 タイトル数 - 113 113	767	5	493						手港区	48	7				ĒΤ			
				-			112		自碳区			凶音貼	宗 八 区	Жл	. 11.	7	h	1
ビ デ オ 0 3 3			-	4			_	I						_				
視 C J J S S S S S S S S																		視聴
															'	'	١.	覚
														.	w	+		料料
. カビッド 0 1 0 1					1									.	9	۷		・
生 C					I Л		1				-				ВО	n –		生機
資料・カセット 0 0 0 内セット 0 0 0 再生 C D ROM 3 1 4 成数 ク コード 0 0 0									_			所蔵						
数 合 計 149 67 216				-													_	数

■利用統計

					県大図書	館	 看	護図	書 館	合	Ē	t]		
年	間界	乳館 E	数			224			268		·	492	1		
入	学		生		27,	039			24.000		0.0	100	1		
館	教	職	員		1,025			64,362			92,426				
者	学	外				885	2,351			3,236					
数		計			28,	949		(66,713	95,662]		
夜	開	放 日	数			179			197	_					
間	 ≢ii	学	内		3,	706		;	25,396						
開	貿	教 暗				183				※17時	以降				
放	利用者数	学	外			225			1,314						
		合	計			114		- 2	26,710				1		
貸	学	744	生			467			4,648		8	3,115			
出	教	職	員			498			299			797			
件	学そ	外の	者			327 49	960					,287			
数	-		他		1		<u> </u>		12		1.0	61			
++	同四	計 究室和		問	4,	341 50			5,919		10),260	J		
		九 至 ↑							<u> </u>	1					
		PC				828			2,870	1					
							県 ;	大 [5		館				看護图	図書館
					図書	ì	逐次刊行	物	視耳		2	計		図	書
		総	政		544			108		68		7:	20		
貸	飯	国	際		945			84		106		1,13	35		42
出出	田	福	祉		2,154			190		114		2,4			72
111		形	成		2,371		- 1	208		47		2,6	26		
点	池田	看護			57			9		5			71		7,889 945
数	数	大学職	学院 一員		792			209		169		1,170			752
- 	学	446	外		627			127		-			54		2,130
	そ	の	他		68			2		0			70		368
	ŕ	<u> </u>	計		7,558		ļ	937		509		9,0	04		12,126
電子					県大図書館		君	「護図書	館	É	信(
子複 写	件		数			142			_			_			
写	枚		数			039		8	38,576			9,615			
調査	学		内			498			687		1	,185			
•	l .	大学図:				258			1			259			
性	公 学	共図書	ns 外			20 190			1 686			21 876			
相談件数	_	 合 i	 †			966			1,375			2,341			
			11				書食	 官	1,070			 i 護 🗵	<u>l</u> 図 書	館	
相							頼	· 合	 計	受	付	依	1 	合	計
	他:	 大学図 [:]	書館		11		11		22		12	,_,	6		18
互		共図書			17		0		17		1		0		1
貸		L D S			0		0		0		0		0		0
借	そ	の	他		1		0		1		2		0		2
		合 ፤	<u></u>		29		11		40		15		6		21
		大学図			174		80		254	2,	023		490		2,513
文献	l .	共図書			0		2		2		0		0		0
複		L D S			0		0		0		0		0		0
写	そ	<u>の</u>	他		11		0		11	1	232		30	<u> </u>	262
		<u>合</u>	<u> </u>		185		82		267	2,	255		520		2,775

■主要統計の推移 平成 21 ~ 25 年度

				平成21年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
		開館日数		217	217	217	224	224
	県	入館者数		29,782	35,839	33,718	31,616	28,949
 和		夜間開放	日 数	186	174	176	192	179
13	大	(17時~)	利用者数(※1	3,945	5,168	4,515	5,479	4,114
用		調査相談件	‡数	1,243	990	1,194	1,327	966
状		開館日数		262	259	263	264	268
\ _	看	入館者数		71,779	84,523	89,937	70,779	66,713
況		夜間開放	日 数	160	173	156	181	167
	護	(%2)	入館者数	3,022	3,947	3,175	5,310	3,928
		調査相談件	‡数	1,532	1,775	1,222	1,161	1,375
貸	県	件 数		5,405	4,962	5,110	4,972	4,341
出	大	点 数		11,628	10,237	10,435	11,174	9,004
状	看	件 数		6,965	6,381	5,731	5,603	5,919
況	護	点 数		14,685	12,377	11,354	11,559	12,126
	県大	. 貸 借	受 付	180	95	57	66	29
 相		具	依射	8	10	16	18	11
互		複写	受 付	444	319	255	263	185
協		後 子	依刺	133	197	145	246	82
カ		貸借	受 付	43	32	43	16	15
件	看護		依刺	6	4	8	5	6
数		護	複 写	受 付	2,989	2,785	3,810	3,040
			依刺	586	728	969	872	520
	県大	図	昌	112,143	113,216	118,028	120,835	123,109
所		逐次刊行物	勿(タイトル)	420	420	432	453	436
蔵資		視聴覚資料	¥	2,221	2,305	2,544	2,687	2,836
料	看	図	E	74,076	75,842	76,692	78,077	79,945
数	自護	逐次刊行物	勿(タイトル)	1,442	1,472	1,492	1,513	1,549
	豉	視聴覚資料	斗 	1,982	2,073	2,399	2,458	2,525

※ 1 県大図書館 夜間利用者数

17時~19時の1時間毎の利用者数の延べ数

※2 看護図書館 夜間開放時間(平成 13 年度 10 月より開始。平成 19 年度まではカウンターサービスは 19 時まで)

平成 21 年度 : 20 時~ 21 時 30 分 平成 22 年度 : 1 月より夜間開放時間を延長

4月~1月 20時~21時30分 / 1月~3月 21時~22時30分

平成 23 年度 : 20 時~ 22 時 30 分

4月~12月 カウンターサービスを21時まで実施

平成 24 年度 : 20 時~ 22 時 30 分

4月~5月の月曜日 ⇒ カウンターサービスを21時まで(その他曜日は20時まで)

6月~7月27日 ⇒ カウンターサービスを21時まで 7月28日~9月 ⇒ カウンターサービスを20時まで

10月~12月の月曜日 ⇒ カウンターサービスを21時まで(その他曜日は20時まで)

H25 年 1 月~ 2 月 ⇒ カウンターサービスを 20 時まで

※3月は夜間延長なし

平成 25 年度 : 20 時~ 22 時 30 分 ※ 3 月は夜間延長なし

図書館年報 平成25年度 2014年8月30日発行

編集

山梨県立大学図書館運営委員会

発行 ——

山梨県立大学図書館

〒400-0035 山梨県甲府市飯田 5-11-1

TEL(055)224-5340 FAX(055)224-5379

E-mail: lib@yamanashi-ken.ac.jp

山梨県立大学看護図書館

〒400-0062 山梨県甲府市池田 1-6-1

TEL(055)253-9429 FAX(055)253-7691

E-mail: toshokan@yamanashi-ken.ac.jp